参考資料③

◆サステナビリティ・ビジョン　定量目標・取組表

| マテリアリティ | 目標指標 | 目標数値 | 2025年度活動状況 |
|---|---|---|---|
| 安全・安心 | 自社工場全6拠点FSSC22000認証 | 認証維持【TS】 | 全6拠点にてFSSC22000認証維持 |
| | 新規委託先及び新規原料サプライヤーへの監査と品質管理評価の実施率 | 100%維持【TS】 | 実施率100% |
| | 品質保証書による原材料の安全性確認 | 100%維持【TS】 | 安全確認100% |
| | お客様相談室スタッフの知識向上に向けた品質管理部門による講習の実施 | 年1回以上【TS】 | 2026年2月実施 |
| | お客様対応品質向上に向けた講習会と理解度チェックの実施率 | 100%【TS】 | 実施率100% |
| | すでにISO認証を取得した事業所におけるISO認証、事業に必要な業許可・登録等 | 認証、業許可・登録等の維持【TBG】 | 認証、業許可・登録等の維持 |
| | 宝酒造製品の輸出対象国食品法規適合率 | 100%維持【TSIG】 | 適合率100% |
| 人財 | 新任女性管理職、新任女性課長補佐の登用 | 2030年度末までにのべ50人以上【TH、TS、TSI】 | のべ48名（2026年4月1日現在） |
| | 障がい者雇用率 | 法定雇用率（2.5%）以上維持【国内G】 | 【TH】3.19%【TS】3.05%【TB】2.90%（2026年4月1日現在） |
| | 総労働時間数 | 2025年度2020年度比で削減【国内G】 | 【TH・TS・TSI】1,869.48時間・24.31時間増（2020年度比）　【TB】1,814.51時間・100.44時間減（2020年度比） |
| | 有休取得率（取得日数） | 2025年度2020年度比で向上【国内G】 | 【TH・TS・TSI】77.4%・11.0%向上（2020年度比）　【TB】80.3%・30.1%向上（2020年度比） |
| | 育児休業からの復職率 | 100%維持【国内G】 | 復職率100%維持 |
| 健康 | 料理清酒の食塩ゼロ認知率 | 2030年度35%【TS】 | 16.3%（2025年12月現在） |
| | オーガニック及びビーガン対応商品の取り扱い | 2025年度1,369アイテム【TSIG】 | 1,764アイテム（2026年3月末現在） |
| | 食物アレルギーに配慮した商品（グルテンフリー等）の取り扱い | 2025年度1,540アイテム【TSIG】 | 1,957アイテム（2026年3月末現在） |
| 酒類メーカーとしての責任 | 宝酒造ウェブサイトの適正飲酒啓発ページビュー数 | 2025年度50%増（2020年度比）【TS】 | 2025年度268%（2020年度比） |
| | 広告・宣伝の自主基準に関する違反件数 | ゼロ継続【TS】 | ゼロ継続 |
| | 商品への純アルコール量表示 | 2025年度までに消費者向け全商品（酒類調味料除く）【TS】 | 100%実施 |
| | 「妊産婦への注意表示」「適量飲酒の啓発表示」の実施 | 2025年度までに消費者向け全商品（酒類調味料除く）【TS】 | 100%実施 |
| | 適正飲酒に関するｅラーニング等の受講率 | 国内従業員の受講率100%【国内G】 | 100%実施 |
| 環境 | CO2排出量〈生産拠点〉 | 2030年度排出量46%削減（2018年度比）【TS、TSIG】 | 宝酒造＋宝酒造インターナショナルグループCO2排出量:2025年度　23%削減（2018年度比）、<br>タカラバイオCO2排出量原単位:2025年度　2%増加（2018年度比）、<br>宝酒造CO2排出量〈物流部門〉：2025年度　16%削減（2018年度比） |
| | CO2排出量 | 2030年度排出原単位50%削減（2018年度比）【TBG】 | |
| | CO2排出量〈物流部門〉 | 2030年度排出原単位10%削減（2018年度比）【TS】 | |
| | CO2排出量 | 2050年度排出量実質ゼロ【TG】 | |
| | 用水使用量 | 2025年度用水原単位15%削減（2017年度比）【TS】 | 用水原単位13.5%削減（2017年度比） |
| | 製造工程における廃棄物の再利用率 | 98%以上の継続維持【TS】 | 再利用率99.6% |
| | 紙パック製品の森林認証紙化 | 2030年度100%【TS】 | 実施率：100% |
| | 紙、樹脂ラベルのバイオマスインク使用率 | 2025年度100%【TS】 | 使用率：100% |
| | 紙パッケージの森林認証紙化 | 2025年度100%【TBG】 | 実施率：100% |
| | 片面アルミパウチのアルミレスパッケージ採用率 | 2025年度100%【TBG】 | 採用率：100% |
| | 紙パッケージへのベジタブルオイルインク使用率 | 2025年度100%【TBG】 | 使用率：100% |
| ガバナンス | リスク・コンプライアンス委員会の定期開催 | 年2回【TG】 | 2回実施 |
| | コンプライアンス研修の実施 | 年1回【TG】 | 各階層別研修　年1回実施 |
| | コンプライアンス職場教育の実施 | 年4回【TG】 | 4回実施 |
| | リスク管理状況に対するモニタリングの実施 | 年1回【TG】 | 1回実施 |
| | 各種防災訓練を定期的に実施 | 年1回【TG】 | 各種防災訓練　年1回以上実施 |
| 豊かな食生活 | ［清酒］澪を中心としたSNSフォロワー数 | 2025年度30万人以上【TS】 | 18.2万人（2026年3月末現在） |
| | 海外専用商品、海外事業会社商品の開発 | 2025年度20アイテム【TSIG】 | 61アイテム（2026年3月末現在）　※2022年度12アイテム、2023年度14アイテム、2024年度13アイテム、2025年度22アイテム |
| | 和酒輸出国数 | 2030年度100ヶ国【TSIG】 | 76ヶ国（2025年12月末現在） |
| | 宝酒造公式「Facebook」フォロワー数 | 2025年度20万人以上【TS】 | 17.1万人（2026年3月末現在） |
| 調達 | サステナビリティ調達ガイドライン周知 | 全調達先企業【TS】 | 100%実施 |
| コミュニティ | 地域の果樹農園応援活動 | 2030年度活動件数20件【TS】 | 11件（2026年3月末現在） |

＜対象組織＞【TG】宝グループ全体【TH】宝ホールディングス【TS】宝酒造【TSI】宝酒造インターナショナル【TSIG】宝酒造インターナショナルグループ【TB】タカラバイオ【TBG】タカラバイオグループ

【国内G】宝ホールディングス、宝酒造、宝酒造インターナショナル、タカラバイオ、川東商事、トータルマネジメントビジネス、タカラ物流システム、ティービー、タカラ物産、ラック・コーポレーション、東京共同貿易、タカラサプライコミュニケーションズ